

仙台市文化財調査報告書第176集

年 報 14

平 成 4 年 度



中在家南遺跡 弥生時代扉板

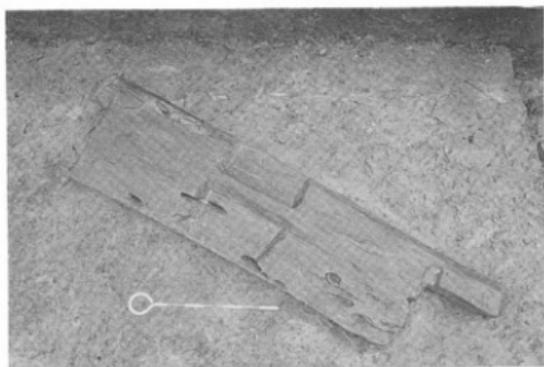
平 成 5 年 3 月

仙 台 市 教 育 委 員 会

仙台市文化財調査報告書第176集

年 報 14

平 成 4 年 度



中在家南遺跡 弥生時代扉板

平 成 5 年 3 月

仙 台 市 教 育 委 員 会

序

近年、歴史が静かなブームをよび、今まで取り付きにくいイメージのあった文化財に対する関心が次第に高まりつつあることは、文化財保護行政に携わっているものとして大変喜ばしいかぎりです。

これは単に流行的な現象ではなく、目まぐるしい時の流れの中で見失い、忘れ、あるいは置き去りにしてきたものを思い起こし、もう一度見つめ直してみるという意味を含めた、大きな背景を持つ動きと見る事ができると思います。また、「モノから心の時代」へ着々と移行している現れでもあるだろうと思います。

文化財の本来の意味は、「人類発生から、今日に至るまで行われてきた生活活動の産物、及び長い間人類が生活を営むためのベースとなった自然環境のうちで、現代社会において歴史的・学問的価値が高く、人類にとってかけがえのない貴重な共有財産の総称」です。

私どもは、こうした文化財の中に蓄えられた豊かな可能性を余すことなく引き出し、記録、保存し、市民の皆さんに親しんで頂けるよう、様々な角度から事業の推進に取り組んで参りました。その一つ一つが小さな歩みにすぎないとしても、文化財を活かしていく上で確かな積み重ねとなるものと信じて止みません。

今年度は第4回全国生涯学習フェスティバルが、仙台市をメイン会場に開催され、その主催事業として「縄文人から何を学ぶか」をテーマにフォーラムを実施いたしました。本書は、こうした普及啓発関係事業をはじめ、今年度、文化財課が実施いたしました事業をまとめ、報告するものです。本市の文化財保護行政の一端をご理解頂ければ幸甚の至りでございます。今後共、多大なご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成5年3月

仙台市教育委員会

教育長 東海林 恒英

目 次

序 文

目 次

例 言

1. 管理係関係事業報告	1
2. 調査係関係事業報告	5
3. 普及活動関係事業報告	20
4. 範囲変更の遺跡	24
5. 指定文化財一覧	29

職 員 録

仙台市文化財調査報告書刊行目録

例 言

1. 本書は仙台市教育委員会社会教育部文化財課が、平成4年度に実施した保護管理、調査、普及啓発の各事業に関する年度報告書である。
2. 本書の地形図は、建設省国土地理院発行五万分の一「仙台」を使用した。
3. 執筆は、各担当が行い、編集は全員の協力のもとに木村浩二が行った。

1. 管理係関係事業報告

(1) 一般文化財管理事業

① 文化財保護委員会の開催・文化財の指定

定例会（隔月偶数月）6回を開催し、平成4年7月7日付けで次の6件を有形民俗文化財に指定した。

名 称	所 有 者
源頼政鶴退治図 1面	愛宕神社
牛若丸剣道修行図 1面	愛宕神社
中村景貞乗馬図・源幸陽筆 1面	光西寺
曳馬図 1面	光西寺
宇治川先陣図 1面	光西寺
金剛板押出三重塔 1面	光西寺



源頼政鶴退治図



牛若丸剣道修行図



金剛板押出三重塔



中村景貞乗馬図



曳馬図



宇治川先陣図

以上により、仙台市内に所在する指定文化財は155件(うち仙台市指定文化財は82件)となった。

② 文化財パンフレット等の作成

- ・第29集 仙台の民俗芸能 1,500部
- ・第30集 縄文 -自然に生きる縄文人- 5,000部
- ・第31集 第18回文化財展 -発掘この一年- 1,000部
- ・泉区文化財分布地図 500部

主な配布先は市内の小・中学校、各区役所、図書館、市政情報センター、各市民センターの他、県内の各市町村教育委員会、博物館、資料館等の研究機関、及び近県の教育委員会、関係機関等である。

③ 説明板、標柱の設置

市民の文化財に対する理解と認識を深め、あわせて文化財愛護思想の高揚を図るため、下記の文化財説明板の新設・再建・補修を行った。

	名 称	種別	設置場所
説明板	旧第四連隊兵舎	再建	宮城野区五輪
	木流し堀	再建	太白区長町
	陸奥国分尼寺跡	補修	若林区白萩町
	泉ヶ岳のミズバショウ群生地	新設	泉区福岡
	同上案内板	補修	泉区福岡
	小滝沢橋	再建	太白区秋保町長袋
標 柱	茂ヶ崎城跡	再建	太白区茂ヶ崎

④ 辻標の設置

市制八十八周年を記念して、昭和52年度から「由緒ある町名・通名辻標」設置事業を行っている。

今年度は下記の4基を設置し、あわせて83基となった。

設置町名・通名	設 置 場 所
新弓ノ町／八軒小路	若林区南小泉八軒小路9-1 八軒中学校敷地内
行人塚／古城	若林区古城1-5-1 仙台味噌醤油工場敷地内
大町五丁目新丁／立町通	青葉区一番町3-22地先
元茶畑／表柴田町	若林区元茶畑4地先

⑤ 文化財めぐり・文化財講座・民俗芸能のつどいの開催

市民の文化財に対する理解と認識を深め、あわせて文化財思想の高揚を図るため、下記の行事を開催した。

行事名／実施月日	会場等	講師	参加者	内 容
文化財めぐり 「南北朝動乱の史跡を歩く」 9月12日(土)	市内その他	大石直正氏 (東北学院大学教授)	85名	東光寺、岩切城跡 瑞巖寺、雄鳥
第7回民俗芸能のつどい (第4回全国生涯学習フェスティバル参加事業) 11月3日(火)	仙台市博物館 ホール	千葉雄市氏 (宮城県文化財保護審議会委員)	350名	馬場の田植踊、大崎八幡神社の能神楽、福岡の鹿踊・剣舞、大沢の田植踊の各保存会
第33回文化財講演会「仙台の年中行事」 3月27日(土)	エルパーク 仙台	三崎一夫氏 (宮城県文化財保護審議会委員)	120名	仙台に伝わる年中行事についての講演及び昭和33年制作映画「広瀬川」を上映した。



満員の観衆を魅了した民俗芸能のつどい



好天に恵まれた文化財めぐり

⑥ 文化財分布調査

泉地区遺跡詳細調査を実施

⑦ 無形民俗文化財記録保存

市内に伝承されている民俗芸能等についての記録作成及び伝承者・団体の意識高揚に資するため、民俗芸能のつどいのビデオ撮影を実施した。

⑧ 指定文化財の維持管理

陸奥国分寺跡、陸奥国分尼寺跡、山田上ノ台遺跡、三沢初子の墓、遠見塚古墳、松森焰硝藏跡などの除草、清掃を実施した。

⑨ 文化財の防災点検

第39回文化財防火デーに当たり、1月26日を中心に防災訓練12ヶ所、特別査察20ヶ所、広報活動（文書送付等）を仙台市消防署の協力のもとにそれぞれ実施した。

⑩ その他

- ・陸奥国分寺跡の樹木について枯木の伐木、枯枝の剪定を行った。
- ・遠見塚古墳の破損している照明を補修した。

(2) 補助事業

① 陸奥国分寺跡土地買上事業

陸奥国分寺跡の保護活用を図るため、史跡内の土地716.69㎡（2件）を買収した。これにより史跡地内における買上げ実績は公有化対象面積の36.41%となった。

② 有形文化財建造物補助事業

下記の事業に対して補助を行った。

- ・大崎八幡神社防災施設整備事業（3年計画の2年度）
- ・陸奥国分寺薬師堂仁王門防災施設整備事業
- ・大崎八幡神社防災施設保守点検、社殿塗装補修、畳替え（管理費）
- ・東照宮防災施設保守点検、社殿塗装補修（管理費）
- ・陸奥国分寺薬師堂防災施設保守点検（管理費）

③ 無形文化財技術保持補助事業

- ・精好仙台平の技術保持者甲田綾郎氏に対して補助を行った。（原材料購入費）

④ 無形民俗文化財補助事業

- | | | |
|------------|------------|-----------|
| ・大崎八幡神社能神楽 | ・受子の田植踊 | ・新川の田植踊 |
| ・学沢の田植踊 | ・下倉の田植踊 | ・湯元の田植踊 |
| ・長袋の田植踊 | ・馬場の田植踊 | ・大倉の田植踊 |
| ・川前の鹿踊・剣舞 | ・野口の鹿踊 | ・福岡の鹿踊・剣舞 |
| ・滝原の獅子 | ・上谷刈の鹿踊・剣舞 | ・大沢の田植踊 |
| ・馬場愛宕神社神楽 | ・柳流青麻神楽 | ・生出森八幡神楽 |

2. 調査係関係事業報告

I 調査一覧

同庫補助事業として郡山遺跡・仙台平野の遺跡群の発掘調査、及び山田桑里遺構の発掘調査報告書の刊行を実施した。

受託事業としては富沢遺跡7件、下ノ内浦遺跡、高田B遺跡、下飯田遺跡、中田南遺跡、洞ノ口遺跡、北原街道B遺跡、洞雲寺遺跡、東郊桑里遺構、郡山遺跡、安久東遺跡の計17件を調査した。

自主事業としては王ノ塚遺跡、川添東遺跡、養種園遺跡、中在家南遺跡、北日城跡、南小泉遺跡の計6件を調査した。

他に整理作業及び報告書刊行として5件ある。

この他、文化財分布地図の改訂版として泉区版を刊行、「原始古代村・旧石器の森整備事業」として、富沢遺跡保存館建築工事・展示工事・保存処理方式開発・氷河期の森広場整備工事の基本設計委託を行った。

平成4年度発掘調査概要一覧

遺跡名	所在地	調査事由	調査期間	調査面積	内 容	調査担当
郡山遺跡	太白区郡山	国庫補助13年度	7/23～12/18	782㎡	飛鳥～奈良、官衙・寺院跡	長島・稲葉
仙台平野の遺跡群	太白区長町	国庫補助12年度	7/16～10/9	1,053㎡	飛鳥～奈良、官衙・寺院跡	長島・稲葉
工ノ原遺跡	太白区大野田	都市計画道路建設	4/29～12/18	4,000㎡	古墳～鎌倉、円墳・屋敷跡	小川・菅原
川添東遺跡	太白区茂庭	国道286号線改修	4/22～9/10	3,800㎡	縄文・鎌倉跡	神成・佐藤(協)
養種園遺跡	若林区南小泉	都市計画道路建設	4/13～9/3	705㎡	縄文～江戸、築碁・屋敷跡	佐藤(晋)・川名
中在家南遺跡	若林区荒井	荒井土地区画整理	4/14～12/18	690㎡	奈良～江戸、円墳・基壇	工藤(哲)・杉田
北日城跡	太白区郡山	都市計画道路建設	9/28～2/4	1,200㎡	中世～江戸、城跡	金森・中富
南小泉遺跡	若林区南小泉	都市計画道路建設	9/1/12/28	1,387㎡	古墳～平安、築碁跡	斎野・川名
茂田B遺跡	若林区H町	仙台南道路建設	4/13/12/26	8,800㎡	縄文～江戸、築碁・円川跡	荒井・菅原他6名
下飯田遺跡	若林区下飯田	仙台東道路建設	4/13～9/30	5,000㎡	飛鳥～鎌倉、築碁・屋敷跡	金森・中富
中田南遺跡	太白区中田	宅地造成	4/14～1/18	7,400㎡	古墳～江戸、築碁・屋敷跡	太田・佐藤(晋)・熊谷
洞ノ口遺跡	宮城野区公切	宮切土地区画整理	7/1～1/13	3,000㎡	平安～近世、築碁・水田跡	菅原・神成・宮原
北原街道B遺跡	青葉区上愛子	宅地造成	5/11～7/28	2,100㎡	縄文、包含地	斎野・工藤(晋)
富沢・下ノ内浦遺跡	太白区富沢	大型店舗等建設	4/13～11/17	1,268㎡	奈良～江戸、築碁・水田跡	佐藤(晋)・五十嵐
洞雲寺遺跡	泉区山ノ寺	寺院増築	4/28～7/7	491㎡	江戸、寺院跡	長島・稲葉

(1) 郡山遺跡

- | | | | |
|---------|------------------|---------|-------------|
| 1. 調査地 | 仙台市太白区郡山6丁目地内他 | 4. 調査原因 | 遺跡範囲確認調査 |
| 2. 調査期間 | 平成4年7月25日～12月18日 | | 宅地造成に伴う事前調査 |
| 3. 調査面積 | 782㎡ | 5. 調査員 | 長島榮一、稲葉俊一 |

第3次5ヶ年計画の3年次にあたり、I期官衙の南西部分の遺構確認を目的として調査を計画した。また、宅地造成、住宅建築等に伴う調査を3件実施した。調査の結果、I期官衙の南限を区画する材木列が2条と、II期官衙の総柱建物跡などを検出した。材木列のうち1条は、西方に延びており、I期官衙は調査地よりさらに西へ広がっている。また他の調査区よりII期官衙の外郭大溝、材木列などの遺構を検出した。



調査区全景

(2) 長町貨物ヤード跡地（郡山遺跡隣接地）

- | | | | |
|---------|-----------------|---------|-----------|
| 1. 調査地 | 仙台市太白区長町六丁目地内 | 4. 調査原因 | 遺跡範囲確認調査 |
| 2. 調査期間 | 平成4年7月16日～10月9日 | 5. 調査員 | 長島榮一、稲葉俊一 |
| 3. 調査面積 | 約1,055㎡ | | |

本年度は、昨年度の調査結果（遺跡の存在を確認した）を踏まえ、当地内の遺跡の範囲確認調査を行った。その結果、掘立柱建物跡2棟、竪穴住居跡12軒、土壇、溝跡などを検出した。そのうち、掘立柱建物跡2棟、竪穴住居跡7軒は、調査区西側中央部から検出しており、遺構の密度が極めて高いと考えられる。なお、2棟の掘立柱建物跡は、郡山遺跡の官衙建物跡と比較して、方向性には共通点が見られなかった。

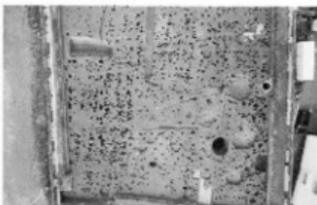


掘立柱建物跡

(3) 王ノ壇遺跡

1. 調査地 仙台市太白区大野田字王ノ壇
2. 調査期間 平成4年4月20日～12月18日
3. 調査面積 約4,000㎡
4. 調査原因 道路建設
5. 調査員 小川淳一、主浜光朗

名取川の北方約500mの自然堤防上に立地している。標高は10m前後である。昭和63年度からの継続調査が今年度で終了した。今年度の調査では、鎌倉時代の武士の屋敷跡、奈良～平安時代の畠の痕跡、古墳時代の円墳2基が発見された。鎌倉時代の武士の屋敷跡の調査例は少なく、該期の屋敷の研究に貴重な資料を得ることができた。



武士の屋敷跡

(4) 川添東遺跡

1. 調査地 仙台市太白区茂庭字川添東地内
2. 調査期間 平成4年4月22日～9月10日
3. 調査面積 約3,800㎡
4. 調査原因 国道286号線改修工事
5. 調査員 神成浩志、佐藤 淳

川添東遺跡は名取川の形成した河岸段丘北岸に位置する縄文時代を中心とする遺跡である。調査の結果、早期未葉の方形の住居跡4軒、中期後葉の複式炉をもつ円形の住居跡4軒のほか、おとし穴を含む土坑51基などが検出され、名取川流域における縄文時代遺跡の様相を示すものとして注目される。また下層調査でナイフ形石器などの後期旧石器数点が出土した。



縄文時代早期の住居跡

(5) 養種園遺跡

- | | | | |
|---------|--------------------|---------|------------|
| 1. 調査地 | 仙台市若林区南小泉一丁目 | 4. 調査原因 | 都市計画道路建設 |
| 2. 調査期間 | 平成4年4月13日～9月3日 | 5. 調査員 | 佐藤 洋、川名秀一 |
| 3. 調査面積 | 約705m ² | 6. 備考 | 2ヶ年計画の最終年度 |

調査地は都市計画道路『南小泉・茂庭線』建設予定地内の、聖ウルスラ学院中・高等学校の南側に位置する。調査の結果、江戸時代の屋敷北部堀跡1条・溝跡7条、中世の鍛冶工房跡・竪穴遺構各1軒・溝跡4条、古代の竪穴遺構2軒、縄文時代の遺物包含層などを検出した。

江戸時代の堀跡は『四分小泉御屋敷御絵図』の小泉屋敷堀跡の北辺、西辺と推定される。



調査区遠景

(6) 中在家南遺跡

- | | | | |
|---------|-------------------|---------|--------------|
| 1. 調査地 | 仙台市若林区荒井字中在家 | 4. 調査原因 | 区画整理事業(街路工事) |
| 2. 調査期間 | 平成4年4月14日～12月18日 | 5. 調査員 | 工藤哲司、竹田幸司 |
| 3. 調査面積 | 690m ² | | |

中在家南遺跡は、仙台市東部の標高5m前後の沖積平野に立地する。荒井土地区画整理事業に伴う調査の4年次として、Ⅵ区・Ⅶ区の調査を実施した。Ⅵ区は幅20m・深さ3mの河川跡にあたり、弥生時代中期の扉板をはじめ近世に至るまでの多数の木製品が出土した。Ⅶ区は自然堤防にあたり、弥生時代中期の遺物包含層と古墳時代前期の方形周溝墓等が発見された。



Ⅵ区全景

(7) 北目城跡・宅地古碑群

1. 調査地 仙台市太白区郡山字北目宅地・館ノ内地内
2. 調査期間 平成4年9月28日～平成5年2月4日
3. 調査面積 約1,200㎡
4. 調査原因 道路建設
5. 調査員 金森安孝、中富洋

調査地は、広瀬川と名取川に挟まれた標高9m前後の郡山低地に位置し、近世初期の北目城館の複雑な堀跡を検出した。堀の底面では、「堀障子」と呼称される障壁や、複雑な段差が確認された。下層では奈良時代の遺構、縄文時代後～晩期の遺物包含層や地層跡を検出した。宅地古碑群では14世紀初頭の板碑3枚を調査し、鎌倉時代の宝篋印塔の塔身部を出土している。



堀跡屈曲部

(8) 南小泉遺跡

1. 調査地 22次 若林区南小泉四丁目17、18
23次 若林区南小泉三丁目15-103
2. 調査期間 22次 平成4年9月1日～12月28日
23次 平成4年11月24日～12月3日
3. 調査面積 22次 1387㎡ 23次 32㎡
4. 調査原因 22次 都市計画道路建設
23次 共同住宅建設
5. 調査員 22次 斎野裕彦、川名秀一
23次 結城慎一

22次調査地点は、遺跡の南西部の自然堤防上に立地する。調査の結果、古墳時代中期～平安時代にかけての竪穴住居跡25軒、溝跡4条などが検出され、多量の土師器、須恵器、瓦、鉄製品などが出土した。

23次調査地点は22次調査地点の西側約400mのところ、古墳時代後期の竪穴住居跡1軒、溝跡5条が検出され、土師器多数、須恵器が若干出土した。



第22次
調査区西側全景

(9) 高田B遺跡

1. 調査地 仙台市若林区日辺字千刈田37番地
2. 調査期間 平成4年4月13日～平成4月12月26日
3. 調査面積 約8,800㎡ (次年度も継続調査)
4. 調査原因 仙台南道路建設
5. 調査員 佐藤 洋、吉岡恭平、
工藤信一郎、荒井 格、
平岡亮輔、五十嵐康洋、
菅原裕樹、渡部 紀
6. 備考 本調査2年次

名取川北岸の標高3～3.5mの後背湿地に立地している。今年度の調査では、近世・中世の水田跡、中世の掘立柱建物跡・道路跡等、弥生時代中期の遺物包含層・河川跡・小型の円形周溝および縄文時代後期の竪穴住居跡などの遺構を検出した。河川跡からは、古墳時代の建築部材・梯子・木製農具や弥生時代中期中葉埴形甕式期の土器・木製農具等が多量に出土している。

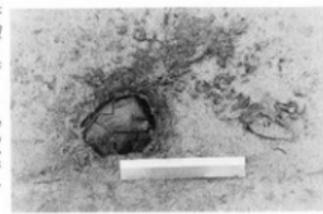


中世の掘立柱建物跡・道路跡？
全景(写真上が北)

(10) 下飯田遺跡

1. 調査地 仙台市若林区下飯田地内
2. 調査期間 平成4年4月13日～9月30日
3. 調査面積 約5,000㎡
4. 調査原因 仙台東道路の建設
5. 調査員 金森安孝、中富 洋

昨年度に引き続き、7世紀代の集落跡および13世紀と推定される屋敷跡を確認した。7世紀代の集落跡には貝塚を伴っており、仙台市初の貝塚の調査例となった。中世の屋敷跡は方形の堀で区画されており、建物跡、土坑、井戸跡などから構成される。なお、発掘調査は今年度をもって終了した。



土器出土状況

⑪ 中田南遺跡

1. 調査地 仙台市太白区中田七丁目
2. 調査期間 平成4年4月14日～平成5年1月18日
3. 調査面積 約7,400㎡
4. 調査原因 宅地造成
5. 調査員 太田昭夫、佐藤 淳、熊谷裕行

名取川から南へ約1.7km、標高7mほどの自然堤防に立地している。調査の結果、古墳時代の後期から中世にわたる遺構や遺物が発見された。奈良時代の竪穴住居跡は、遺跡全体では100軒を越すものと予想される。また同時期の掘立柱建物跡もあり、郷などの行政機関に関連する施設の可能性が考えられる。中世では、屋敷を囲む大規模な堀跡も発見された。



堀跡調査風景

⑫ 洞ノ口遺跡

1. 調査地 仙台宮城野区岩切字洞ノ口他
2. 調査期間 平成4年7月1日～平成5年1月13日
3. 調査面積 約3,000㎡
4. 調査原因 土地区画整理事業
5. 調査員 平岡亮輔、神成浩志、菅原裕樹

七北田川北岸の自然堤防とその北側の後背湿地に立地する。標高は6.5～8.5m程である。今年度は自然堤防部分の試掘調査と後背湿地部分の本調査を実施し、試掘調査区では中世と考えられる堀跡・掘立柱建物跡・井戸跡等を確認した他、本調査区では平安時代から近世まで8期の水田跡を検出した。出土遺物は平安～中世の土器類、鉄製品、木製品等多種多様である。



水田跡検出状況

03 北原街道B遺跡

1. 調査地 仙台市青葉区上愛子字北原道上48-1
2. 調査期間 平成4年5月11日～7月28日
3. 調査面積 約2,100㎡
4. 調査原因 宅地造成
5. 調査員 斎野裕彦、工藤信一郎

調査地は市内西郊宮城地区に位置し、広瀬川南岸の標高約122mの河岸段丘上に立地している。今回の調査区域内では開田による攪乱の影響が大きく、遺構等は検出されなかった。出土遺物としては、大木4～5式期に比定される土器群がまとまって出土したほか、土偶・玦状耳飾りなどがある。玦状耳飾りは3点出土しており、そのうち1点は完形品である。



作業風景

04 洞雲寺遺跡

1. 調査地 仙台市泉区山の寺二丁目3-1
2. 調査期間 平成4年4月28日～7月7日
3. 調査面積 約491㎡ (開山堂跡：275㎡、庫裏東側平場部分：46㎡他)
4. 調査原因 位牌堂及び客殿増築に伴う事前調査
5. 調査員 長島榮一、稲葉俊一

洞雲寺遺跡は、泉区山の寺地内に所在する。本年度の調査では、近世建築物(開山堂跡)の礎石と山門の石段などを発見した。また、庫裏東側平場部分から土壇27基を検出したが、そのうち8基は火葬痕跡があった。なお、江戸時代以前の寺の存在を示すものとしては、永正15年(1518)の銘とともに洞雲禪寺の名が記された銅鐘(宮城県指定文化財)がある。



開山堂
建物跡全景

15 富沢遺跡・下ノ内浦遺跡

富沢・下ノ内浦遺跡調査要項

調査回数	所在地	調査期間	調査面積	立地	協力者	担当調査員
富沢第78次	泉崎二丁目16	平成4年4月15日～6月10日	約292㎡	水田	鎌鈴鋳工業	五十嵐康洋
富沢第80次	長町南三丁目4	平成4年6月17日～7月30日	約168㎡	宅地	高橋 司	五十嵐康洋
富沢第81次	長町南三丁目1	平成4年7月7日～8月25日	約178㎡	宅地	五十嵐忠順	佐藤甲二
富沢第82次	長町南四丁目9	平成4年8月3日～8月19日	約43㎡	宅地	伊道路施設協会	五十嵐康洋
富沢第83次	長町南三丁目10	平成4年9月22日～11月17日	約231㎡	宅地	頼三井不動産	佐藤甲二
富沢第84次	長町南一丁目20	平成4年9月18日～10月6日	約30㎡	宅地	大内啓三	五十嵐康洋
富沢第85次	鹿野三丁目19	平成4年10月13日～10月7日	約21㎡	宅地	朝佐藤商事	五十嵐康洋
下ノ内浦(第4次)	長町南四丁目32	平成4年4月15日～7月7日	約245㎡	宅地	朝瀬谷設備	佐藤甲二



1：富沢、2：下ノ内浦



富沢第80次9層水田跡検出状況

富沢遺跡・下ノ内浦遺跡は、仙台市の南東部、地下鉄長町南駅から富沢駅にかけて広がる遺跡である。

富沢遺跡は主に広瀬川と名取川に挟まれた後背湿地に立地している。面積は約90ヘクタールにおよび昭和57年より継続して調査が行われてきている。今年は昨年より継続の第78次調査をはじめ7箇所で開催が行われた。今回の調査でも昨年同様弥生時代から近世にかけての水田跡あるいは水田耕作の可能性のある層が検出されている。第80次・第81次・第83次調査では弥生時代中期頃の水田跡が検出されている。遺跡が生産跡であるという性格上遺物の出土は少ないが、今回も土師器、須恵器、陶器、磁器、木製品、石器等が出土している。

下ノ内浦遺跡は、富沢遺跡の南東部に隣接する遺跡で、名取川支流の荒川北岸の自然堤防上に立地している。今回の調査は第5次調査で、昨年に引き続いて行われた。検出された遺構としては古墳時代後期以降の畑跡・溝跡や、古墳時代後期の住居跡、弥生時代後期の遺物包含層等がある。遺物としては弥生土器（天王山式期）、土師器（栗岡式期）、須恵器、陶磁器等が出土している。

II 試掘調査一覧

*は平成3年度度、通知№

No	遺跡名	担当者	実施日	受付番号	結果	備考
1	今泉遺跡	結城	4/20	* 210	遺構、遺物なし	隣接地
2	富沢遺跡	結城	4/27	* 231	遺構、遺物なし	隣接地
3	棟林A遺跡	木村	4/28	* 228	遺構、遺物なし	
4	鶴巻I遺跡	結城、木村	5/7	16	遺構、遺物なし	
5	沖野城跡	結城	5/11	* 213	堀跡、7月～木調査	
6	中田北遺跡	結城	5/15	8	擾乱	
7	山田条里	結城	5/19	1	遺構、遺物なし	
8	北目城跡	金森、結城	5/18～19	30	溝跡、9月～本調査	隣接地
9	東郊条尾跡	工藤、竹田	5/22～6/10	* 90	本調査の必要なし	
10	安久東遺跡	結城	5/25	18	遺物、遺構なし	隣接地
11	矢来遺跡	結城	6/22	25	遺物、遺構なし	
12	青山二丁目	結城	7/13	* 157	遺物、遺構なし	
13	下ノ内遺跡	結城	8/24	* 141	遺物、遺構なし	
14	安久遺跡	結城、木村	6/9	31	竪穴住居跡、土師器多数	6/10本調査
15	富田南西	結城	7/22	46	遺構、遺物なし	
16	元袋II遺跡	結城	7/27	23	住居跡?土師器片	本調査
17	東郊条単跡	木村	7/6～7	47	畦畔2面あり	本調査
18	人來田遺跡	結城	6/25	51	遺物、遺構なし	
19	中郷西遺跡	結城	8/4	65	遺構、遺構なし	隣接地
20	後河原遺跡	結城	8/6	87	土坑1、溝1、遺物若干	
21	高柳遺跡	結城	9/14 3/16	89	地下鉄客りにのみ包含層。 西側には遺構、遺物なし。	設計変更 対応
22	観町供養碑	結城	10/21	93	地下鉄遺構なし	移転
23	若林城跡	結城	10/29	10	住居跡など	本調査
24	榎遺跡	結城	11/13	108	遺構、遺物なし	
25	沼向遺跡他 (仙台東背後地 土地区画整理)	結城 神成	9/28～10/14	* 125	円墳 近世遺構・遺物 古墳時代遺物(7世紀)	円墳3基
26	北前遺跡	結城	3/10	127	遺構なし、縄文土器片3	
27	一本杉遺跡	木村	11/24	134	遺構、遺物なし	
28	青笹山遺跡	結城	11/9	136	遺構、遺物なし	
29	谷地田遺跡	結城	11/19	143	遺構、遺物なし	
30	六本松遺跡	結城	11/18	149	住居跡、土師器	本調査
31	南ノ東遺跡	結城	12/15	* 237	遺構、遺物なし	
32	高田A遺跡	木村	12/16	170	河川跡、須恵、土師器	本調査
33	富沢遺跡	結城	1/18	179	遺構、遺物なし	
34	新組遺跡	結城	1/12	180	遺構、遺物なし	
35	山口遺跡	結城	1/25	185	遺構なし、土師器片若干	
36	山田上ノ台	結城	2/23	203	遺構、遺物なし	
37	梨野D遺跡	結城	3/1	205	遺構、遺物なし	
38	南目城跡	結城	3/22	204	遺構、遺物なし	

(2) 沖野城跡

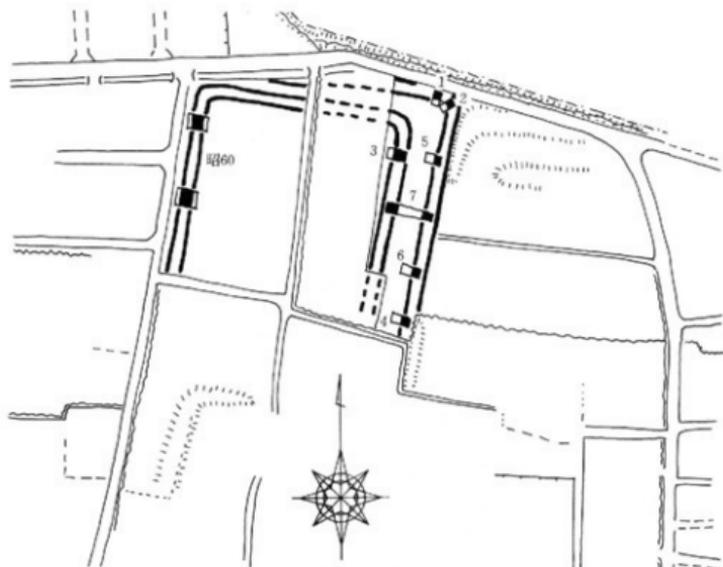
1. 調査区 仙台市若林区沖野七丁目568、570、574
2. 調査期間 平成4年5月11日（試掘）、7月1日～8日（本調査）
3. 調査面積 66㎡（試掘）、153㎡（本調査）
4. 調査員 結城慎一
5. 調査の概要



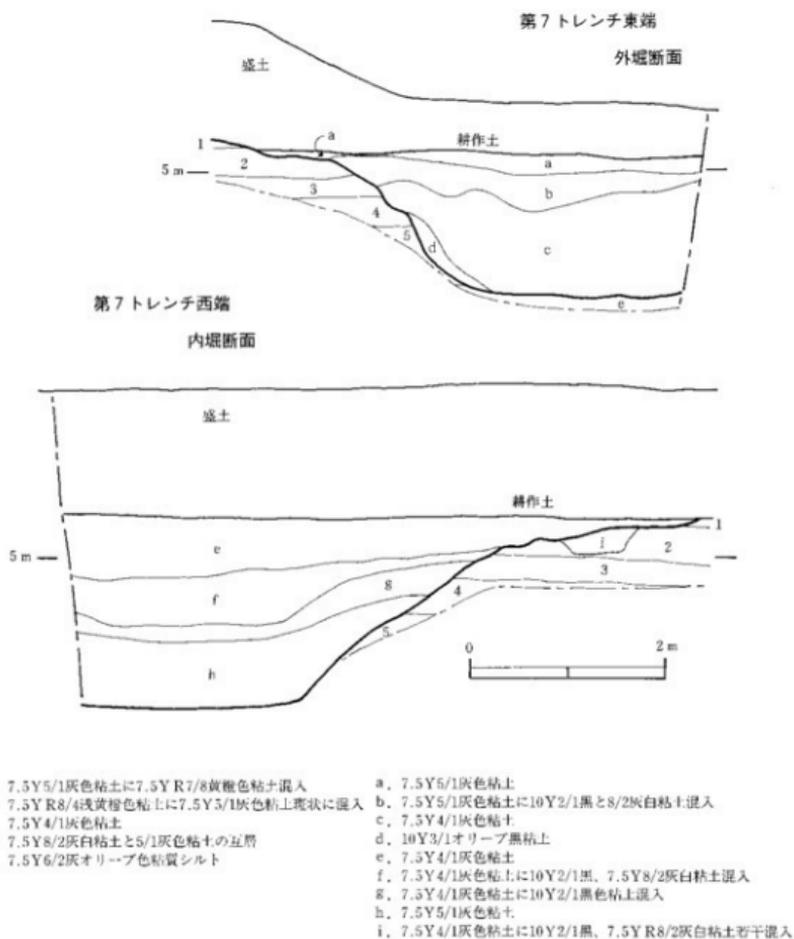
宅地の造成に伴う調査であり、道路になる部分の試掘調査を実施した。その結果、南北方向の堀跡の西側を検出し、本調査をすることになった。本調査も埋管が敷設される道路部分を対象にして行うこととした。

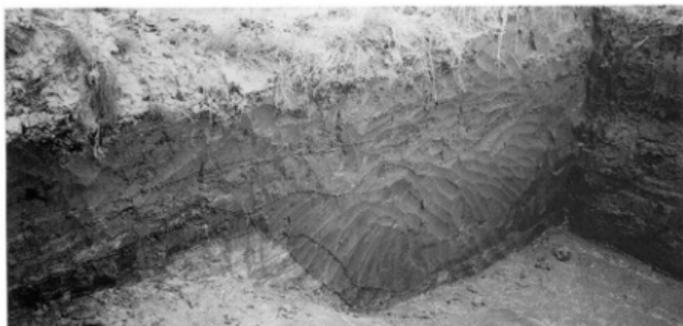
その結果、二重の堀跡が発見された。昭和60年調査地区の堀跡と合わせて考えると、今回の対象敷地の西側が中心となるような堀の配置になっており、外堀は上幅約7m、底幅約2.5m、深さ約1.6mを計り、内堀は上幅約8m、底幅約2.5m、深さ約2mであった。断面形状はほぼ逆台形である。

堀跡以外の遺構、遺物の発見はなかった。



遺構配置略図





◀沖野城跡
第7トレン
チ東端
外堀の状
況

(3) 六本松遺跡

1. 調査地 仙台市太白区富田字京ノ南地内
2. 調査期間 11月18日 (試掘)、
12月7日 (本調査)
3. 調査面積 30㎡ (試掘)、20㎡ (本調査)
4. 調査員 結城慎一
5. 調査の概要

市道川前裏線の拡幅工事に伴うもので、約320mが六本松遺跡内に当たった。現市道はアスファルト舗装されており、地下には富田浄水場からの導水管が埋設されている。



以上のような状況より、拡幅部分の現畑地を調査の対象にすることにした。まず東側、中央、西側の3ヵ所において試掘調査を実施したところ、東側と中央部では旧河川の影響か、耕作土下はシルト質砂と川砂層で、遺構、遺物の発見はなかった。今回工事箇所西端付近のみシルト層が薄く堆積しており、幅数mの範囲で遺物が出土し、炭まじりの黒褐色土が認められた。よってこの部分の本調査を行うこととした。

本調査の結果、東西トレンチ(1.8m×15m)に対してほぼ一辺が直行する住居跡であることがわかった。ちょうど住居跡の中央を調査した恰好になった。それによると西辺と東辺の間隔が4.6mを計る。また此の箇所での畑の耕作が深く、西壁の立ち上がりは14cmで、東壁では床面まで耕作が及び、壁は立ち上がっていない。調査区内にカマドの検出はなかったが、住居跡の残りが若干良いせいか、西側に炭が多量にみられた。焼土はほとんど見られない。

出土遺物としては、西側から鉄製刀子、紡錘車、中央から砥石、そして全体的に土師器と須恵器の破片、甕片、壺片が出土した。底部の切離し技法(回転糸切り)や口縁部片等の形態から、平安時代の遺構、遺物といえる。

3. 普及啓発関係事業報告

(1) 夏休み親子縄文体験

今年度の夏休み親子縄文体験は、7月26日(日)と8月22日(土)の2日間にわたり、富沢整理事務所において実施された。市内の小学6年生の親子を対象に募集したところ、37組の申し込みがあり、抽選で22組の方々に参加していただくことになった。

第1日目は縄文土器づくり、第2日目は土器の野焼き、縄文食体験という内容で行われた。縄文土器づくりは、親子で3kgの粘土を材料に、第1日目の午前中に土器の成形を行い、午後には土器に文様を施した。それを約1ヶ月で乾燥させ、第2日目の午後に野焼きを行った。結果は、前日までの降雨や夏休み期間中ぐずついた天候が多かったため土器と地面の乾燥が不十分で、焼成中に割れてしまうものも少なからずでてしまった。

しかし、第2日目の野焼きの合間を縫って行われた縄文食体験は概ね成功したようである。内容は、炉作り、まいぎり法による火おこし、烏の蒸し焼き、復元した縄文土器による煮炊きの4点に及ぶが、参加者それぞれ縄文時代の食生活の一端を垣間見たようで好評であった。

2日間のこれらの体験で、縄文人の技術の高さ、縄文人の生活の様子などを考える良い機会になったことは確かである。



縄文土器づくり



野焼き

(2) 第17回文化財展－縄文時代展－

「自然に生きる縄文人」をテーマに、第17回文化財展－縄文時代展－を10月31日(土)～11月4日(日)の5日間、東北電力グリーンプラザにて実施した。今年度は、第2回全国生涯学習フェスティバル協賛事業としたこともあって、短期間ながら2251名の市民の方々が会場を訪れた。

今回は、できるだけ多くの遺物を展示し、縄文時代のイメージをとらえてもらうことを目的にし、写真パネル、竪穴住居跡床面復元模型、縄文土器露出展示、各遺物のケース展示、体験コーナー、VTRの放映の6コーナーにわけて展示した。竪穴住居跡床面復元模型では、山田

上ノ台遺跡の縄文時代中期の竪穴住居跡を約1/2.5にして当時の状況を復元し、縄文土器露出展示では、仙台市内から出土した縄文時代中・後期を中心とした土器60個を並べた。さらに、ケース展示のコーナーでは、石器・石製品176点、土製品40点、骨角器13点（東北歴史資料館より借用）という多くの遺物を展示した。どれも縄文時代のイメージをとらえていただくのに十分効果があったと考えられるが、特に、さまざまな文様の土器を間近に見ることができる縄文土器露出展示は来場した市民の方々に、驚嘆をもって迎えられたようである。なお、訪れた方々に仙台市文化財パンフレット第30集「縄文」を配布した。



第17回文化財展展示会場



第17回文化財展縄文土器露出展示

(3) 縄文フォーラム

「縄文人から何を学ぶか」というテーマの下、第2回全国生産学習フェスティバル主催事業である縄文フォーラムを11月1日(日)に仙台国際センターにおいて実施した。フォーラムは、5つの小テーマに分け、それぞれ1～2名のパネリストの基調報告を基に、テーマ毎に討論を進めた。当日、定員を越える400名という多くの市民の方々が参加し、4時間という長時間、取り組み難いテーマにもかかわらず最後まで盛り上がりを見せた。なお、来場した方々に山形県押出遺跡出土品を参考にして製作した「縄文クッキー」（2個1組）と縄文フォーラム用のパンフレットが配布された。フォーラムのテーマ、パネリストは以下のとおりである。

開催趣旨説明 コーディネーター 芹沢長介氏（東北福祉大学教授）

人と文化

「縄文人のルーツと末裔」 山口 敏氏（国立科学博物館人類研究部長）

「縄文文化の起源と発展」 芹沢長介氏

環境と生業

「森のくらし」 林 謙作氏（北海道大学助教授）

「海のくらし」 須藤 隆氏（東北大学教授）

信仰と祭祀

「葛とまつり」

小林達雄氏（四学院大学教授）

創造と交流

「縄文人の技術」

藤沼邦彦氏（宮城県教育庁文化財保護課技術補佐）

「黒曜石・ヒスイ・アスファルト」

福田友之氏（青森県郷土館主任学芸主査）

縄文社会と現代

「縄文人から学ぶもの」

坪井清足氏（財団法人大阪文化財センター理事長）

まとめ



縄文フォーラム会場



第18回文化財展

(4) 第18回文化財展－発掘この1年－

3月8日(月)～18日(日)の8日間、泉区役所において第18回文化財展－発掘この1年－を実施した。年度末に実施している文化財展は、5年前から区役所を巡回して行われているが、今年度は泉区役所での開催となった。今回は今年度実施した遺跡の発掘調査成果や普及啓発事業、さらに泉区内の主な遺跡について、写真パネルを中心に市民の方々に紹介した。諸般の事情から、遺物の展示ができなかったり、文化財課作成のビデオ放映ができないなど前年度にくらべ小規模にならざるを得なかったが、多くの見学者が訪れた。来場者には、仙台市文化財パンフレット第31集「第18回文化財展－発掘この1年－」を配布した。

(5) 広報文化財の発行

広報機関紙として、「広報文化財」第43～45号を発行した。それぞれ13,000部印刷し、各市立小中高校、市民センターを初めとする関係機関に配布したほか、文化財展開催中に会場を訪れた方々にも配布した。内容は、調査中の遺跡の速報を主として掲載し、第43号から両面カラー印刷とした。

(6) 遺跡見学会・発掘体験学習

遺跡の発掘調査現場を見学してもらう遺跡見学会や、実際に発掘調査を体験してもらう発掘体験学習を今年度も各学校、市民センターなどを対象に実施した。

実施した遺跡及び対象は以下のとおりである。

遺跡見学会	6月1日	洞雲寺遺跡	向陽台小学校
	9月9日	王ノ壇遺跡	八木山小学校
	9月17日	中田南遺跡	中山小学校
	9月28日	郡山遺跡	歴博友の会
発掘体験学習	6月18日	下飯田遺跡	南吉成中学校
	9月30日	高田B遺跡	六郷市民センター



南吉成中学校の発掘体験学習



北目城跡の現地説明会

(7) 記者発表・現地説明会

発掘調査成果の公開を報道各社を対象に行なう記者発表や市民対象に行なう現地説明会を以下のとおり実施した。

洞雲寺遺跡	6月1日(月)記者発表	
下飯田遺跡	7月30日(休)記者発表	8月1日(土)・2日(日)現地説明会
王ノ壇遺跡	10月22日(休)記者発表	10月24日(土) 現地説明会
中田南遺跡	11月19日(休)記者発表	11月21日(土) 現地説明会
中在家南遺跡	11月26日(休)記者発表	11月28日(土) 現地説明会
郡山遺跡	12月3日(休)記者発表	12月5日(土) 現地説明会
北目城跡	12月3日(休)記者発表	12月5日(土) 現地説明会

なお、その他の遺跡においても周辺住民に対し随時遺跡の公開を行った。

4. 範囲変更の遺跡

今年度は11遺跡の範囲拡大を行った。

(1) 高田B遺跡（仙台市文化財分布地図番号84）C-214B

所在 仙台市若林区日辺字千刈田

概要 仙台南道路建設に伴う遺跡範囲確認調査及び発掘調査により、弥生時代から近世までの遺物包含層・河川・水田跡等が確認され、弥生土器・石器・木製品等が大量に出土している。



(2) 養種園遺跡（仙台市文化財分布地図番号58）C-252

所在 仙台市若林区南小泉一丁目

概要 若林区文化センター建設及び都市計画道路「南小泉・茂庭線」建設に伴う事前調査により、古墳時代から近世にいたる遺構・遺物が発見され、広範囲に分布するものと推定された。



(3) 神櫛遺跡（仙台市文化財分布地図番号71）C-271

所在 仙台市若林区沖野二丁目

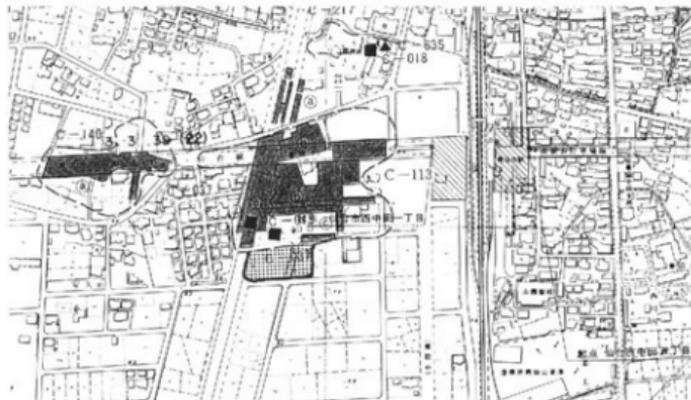
概要 民間の共同住宅建設に伴う事前調査により、奈良時代後半期の建物跡・堀跡とともに土器・硯等が出土した。遺構は周辺にさらに広がっている。



(4) 安久東遺跡（仙台市文化財分布地図番号91）C-113

所在 仙台市太白区西中田四丁目

概要 民間の宅地開発に伴う事前調査により、遺構・遺物が発見され、遺跡範囲は南側に広がっている事が確認された。



(5) 羽黒前遺跡（仙台市文化財分布地図番号8）C-313

所在 仙台市宮城野区岩切羽黒前・入山

概要 分布調査により塚状遺構、板碑、土塁、空堀、平場等が多数発見されたので、これらの分布する範囲を拡大した。



(6) 芦ノ口遺跡（仙台市文化財分布地図番号69）C-228

所在 仙台市太白区三神峯一丁目

概要 芦ノ口遺跡と三神峯遺跡の間に位置する東北大学構内にあたり、東北大学埋蔵文化財調査室での発掘調査により、縄文時代前期の土器・石器、平安時代の土師器・赤焼土器が出土したことから、敷地内全域を本遺跡の拡大地区とした。



(7) 稲荷館跡（仙台市文化財分布地図番号7・14）C-531

所在 仙台市宮城野区稲荷西・水分

概要 周辺地区の遺跡分布調査により、東側の宅地・畑地および南側の水田まで、北・西側は輪郭部分が若干拡大することが確認された。



(8) 二岩遺跡（宮城地区文化財分布地図番号6・7）21134（県登録遺跡番号）

所在 仙台市青葉区上愛子字二岩・雷神

概要 農道建設に伴う事前調査により、縄文時代の遺構・遺物が発見され、分布範囲は周辺に大きく広がることが考えられた。



9) 昭路北遺跡 (仙台市文化財分布地図番号93) C-210

所在 仙台市太白区四郎丸字昭和北・芳塚

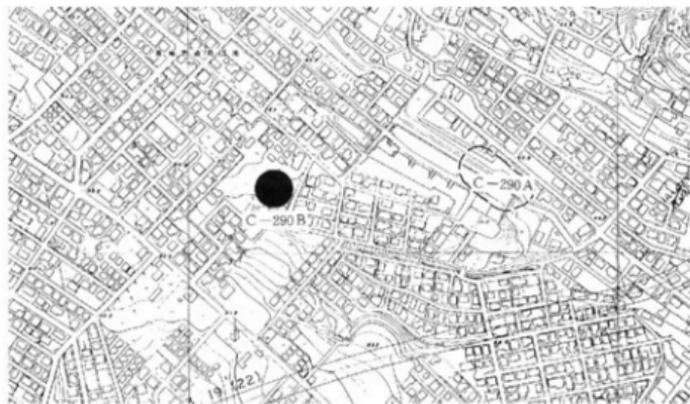
概要 市道拡幅に伴う事前調査により、竪穴住居跡・溝跡等の遺構に伴って土師器・須恵器等の遺物がまとまって出土しており、遺跡範囲は北側に拡大していることが確認された。



00 青山二丁目遺跡 (仙台市文化財分布地図番号56) C-290 B

所在 仙台市太白区青山二丁目

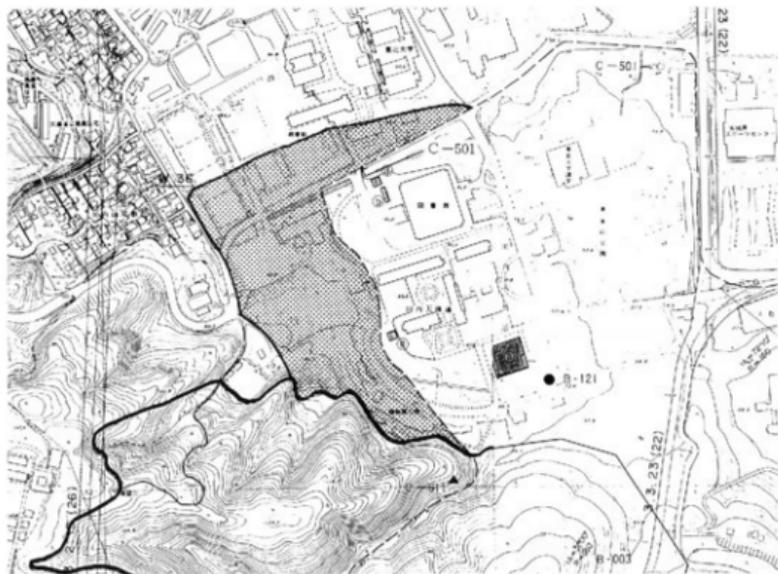
概要 これまで周知の遺跡範囲の東200m程の地点で旧石器時代・縄文時代の石器がまとまって出土したことから、既周知地区を青山二丁目A遺跡(C-290 A)とし、当該地区を青山二丁目B遺跡(C-290 B)として新規登録する。



01) 仙台城跡（二の丸地区）（仙台市文化財分布地図番号41）C-501

所在 仙台市青葉区川内

概要 東北大学の構内にあたり、東北大学埋蔵文化財調査室の発掘調査により、周知範囲の北側から、二の丸北辺を画すると考えられる基跡が発見されたことから、遺跡範囲を北西側に拡大した。



5. 指定文化財一覧

(平成4年7月現在)

種別名	名 称	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
A) 建 造 物				
国	大崎八幡神社 附棟札1枚	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡神社	昭27.11.22 (明36.4.15)
国指定重要文化財	大崎八幡神社棟札1枚	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡神社	昭41.6.11
国指定重要文化財	隆興院分寺薬師堂1棟 附獅子1基・棟札1枚	若林区木ノ下三丁目8-1	隆興院分寺	明36.4.15
国指定重要文化財	索屋宮5棟 附獅子1基・棟札1枚 石灯籠3基 本殿 燈門 透厨 鳥居 読身門	青葉区東照宮一丁目6-1	索 屋 宮	昭28.3.31
県指定有形文化財	東照宮手水舎1棟 附在欄石造水廻	青葉区東照宮一丁目6-1	索 屋 宮	昭39.9.4
県指定有形文化財	白山神社本殿1棟	若林区木ノ下三丁目9-1	白山神社	昭30.3.25
県指定有形文化財	薄合観音堂1棟 附棟札1枚	太白区田部丸字薄合60	北 西 寺	昭44.8.29
県指定有形文化財	大崎八幡神社石鳥居1基	青葉区八幡四丁目6-1	大崎八幡神社	昭45.10.20
県指定有形文化財	亀岡八幡神社石鳥居 別、鳥居額	青葉区山内亀岡町62	亀岡八幡神社	昭45.10.20
県指定有形文化財	宮城保和寺公能正門(旧仙台城門) 1棟	青葉区広瀬町5-43	宮 城 県	昭46.11.9
県指定有形文化財	旧仙台城板倉2棟	宮城野区谷切字三所北16	日野 正一	昭53.5.2
県指定有形文化財	隆興院分寺薬師堂正門1棟	浜林区木ノ下三丁目8-1	隆興院分寺	昭50.4.30
県指定有形文化財	諏訪神社本殿 別、棟札12枚	青葉区上受字字宮下40	諏 訪 神 社	昭38.7.2
県指定有形文化財	賀茂神社本殿2棟 附棟札2枚	泉区古内字札1	賀 茂 神 社	昭39.9.4
市指定有形文化財	善忠寺開山堂1棟	宮城野区八森沢二丁目3-1	善 忠 寺	昭49.2.15
市指定有形文化財	旧郡門遺跡兵舎1棟	宮城野区五輪一丁目3-7	仙 台 市	昭53.6.16
市指定有形文化財	旧伊達邸1棟	太白区及庭字人來田西143-3	仙 台 市	昭58.12.1
市指定有形文化財	大牟寺堂門1棟	太白区茂ヶ崎田丁目	仙 台 市	昭60.9.4
市指定有形文化財	成良寺山門(旧神田院別当門) 1棟	若林区新寺門丁目10-12	成 良 寺	昭61.12.20
市指定有形文化財	莊威寺山門1棟	青葉区新沢町12-1	莊 威 寺	昭61.12.20
市指定有形文化財	輪平寺山門1棟	青葉区北山一丁目6番別荘	輪 平 寺	昭61.12.20
市指定有形文化財	大講寺虚空藏堂1棟附、獅子1基	太白区向山西丁目17-1	大 講 寺	昭62.3.30
市指定有形文化財	大藏寺山門(旧万寿院藏經閣門) 1棟	青葉区新坂町7-1	大 藏 寺	昭62.3.30
市指定有形文化財	善心院山門(旧仙台湯湯枝美賀堂正門) 1棟	若林区南郷町100	善 心 院	昭62.3.30
市指定有形文化財	宇部麻神社本殿1棟附、棟札5枚	青葉区李沢字明神12	宇部麻神社	昭62.11.1 (昭47.12.27) (明48.11.20)
市指定有形文化財	福清院地内并村大並及び堂地1棟	青葉区国見ヶ丘8丁目	千田定雄様か	昭62.11.1 (昭62.9.11)
市指定有形文化財	小嶋沢橋1	太白区秋保町高橋字沢	仙 台 市	昭63.3.1 (昭58.8.1)
市指定有形文化財	計熊谷家住宅1棟	泉区福間9-5	仙 台 市	昭63.3.1 (昭61.4.1)

種別名	名 称	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
B) 彫 刻				
国指定重要文化財	木造釈迦如来立像1軀	青葉区八幡四丁目8-32	慈 宝 寺	昭36. 4. 15
県指定有形文化財	木造十一面観音1軀	若林区木ノ下二丁目4-1	龍興園分寺	昭34. 8. 31
県指定有形文化財	聖観音1軀	若林区新寺三丁目10-12	成 寛 寺	昭49. 4. 30
県指定有形文化財	木造毘沙門天立像1軀	若林区木ノ下二丁目4-1	龍興園分寺	昭56. 4. 30
県指定有形文化財	木造不動明王立像1軀	若林区木ノ下二丁目4-1	龍興園分寺	昭50. 4. 30
県指定有形文化財	木造十一面観音立像1軀	若林区西森五丁目17-5	聖 石 奥 律 子	昭51. 3. 29
県指定有形文化財	木造阿彌陀如来立像1軀	若林区新寺三丁目5-3	阿 彌 陀 寺	昭55. 5. 30
県指定有形文化財	木造阿彌陀如来立像1軀	若林区御子内保陀堂前21	早 坂 治 治	昭40. 5. 18
市指定有形文化財	木造釈迦如来坐像1軀	青葉区北山一丁目14-1	諭 无 寺	昭51. 7. 1
市指定有形文化財	木造釈迦如来立像1軀	青葉区及座字錦木裏114	大 梅 寺	平 2. 3. 19
市指定有形文化財	木造毘沙門天立像1軀	青葉区及座字錦木裏山4	大 梅 寺	平 2. 3. 19
市指定有形文化財	木造安国上人坐像1軀	若林区1番一丁目11-16	真 福 寺	平 2. 3. 19
市指定有形文化財	木造立観釈迦如来坐像1軀	青葉区區尾一丁目15-1	壽 徳 寺	平 2. 3. 19
C) 絵 画				
県指定有形文化財	宮城風序前図1点	青葉区川内元文堂34-1	宮城館(美術館)	昭48. 1. 16
県指定有形文化財	松島女人草摺1点	青葉区川内元文堂34-1	宮城館(美術館)	昭48. 1. 16
県指定有形文化財	松島図1点	青葉区川内元文堂34-1	宮城館(美術館)	昭48. 1. 16
県指定有形文化財	沼樽集本扉図1幅 附：浄土清高曼荼羅略記要中巻	若林区新寺三丁目10-12	成 寛 寺	昭49. 4. 30
市指定有形文化財	紙本着色伊達成宗西條(舟野探幽筆) 1幅	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭44. 7. 31
市指定有形文化財	墨絵和歌集風 2 双	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭51. 7. 1
市指定有形文化財	藤岡〃荷花見図風六角半双	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	大平 千枝子・ 佐々木美和子	昭51. 7. 1
市指定有形文化財	岩井権閤水乎亭墨図1幅	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭51. 7. 1
市指定有形文化財	仙台城旧本丸及二ノ丸御殿障壁画 5 文 六遊昇風前図1双、二遊昇風前図1双・裏図1双・花木圖6葉・松に山高図4葉	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	仙台藩性代藩主及夫人肖像画 31幅2面	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	紙本着色藤村文・社丹・天啓図(伊達綱宗筆) 3幅	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	紙本着色河内之図(東東洋筆) 1幅	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	新藤山形恋しみのマリア像 1面	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
D) 書 跡				
国 宝	紙本着書聖徳天皇 1巻	青葉区片平二丁目1	国(東北大学保管)	昭27. 11. 22
国 宝	紙本着書史記 1巻	青葉区片平二丁目1-1	国(東北大学保管)	昭27. 11. 22
市指定有形文化財	眞實御祈願縁三輪対 3幅	青葉区及座字錦木裏山4	大 梅 寺	昭51. 7. 1
E) 工 芸				
国指定重要文化財	太 刀 1口	青葉区川内丸跡町2	龍興八幡神社	大 3. 4. 17

種別名	名 称	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
国指定重要文化財	白鳥寶輪太刀 1口	青葉区台原町丁目9-16	杉山 喜恵子	昭14. 5. 27
国指定重要文化財	小紋染御簾 1	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭53. 6. 15
国指定重要文化財	伊達政宗所用具足 1個	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭54. 6. 6
国指定重要文化財	豊臣秀吉所用具足 1個	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭54. 6. 6
国指定重要文化財	三浦初子所用帯 12条	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	平 3. 6. 21
県指定有形文化財	網 鏝 1口	青葉区豊城下23-5	堀 島 幸	昭37. 6. 28
県指定有形文化財	短 刀	太白区根岸町3-19	大竹 左右吉	昭54. 8. 31
県指定有形文化財	刀 1口	太白区根岸町3-19	大竹 左右吉	昭34. 8. 31
県指定有形文化財	兼 刀 1口	青葉区中央二丁目3-24	本郷 栄一郎	昭43. 8. 31
県指定有形文化財	刀 1口	青葉区西分町二丁目4-14	佐藤 太一	昭34. 8. 31
県指定有形文化財	刀 1口	青葉区一番町三丁目11-8	中川 高	昭58. 8. 31
県指定有形文化財	太 刀 1口	青葉区一橋町三丁目11-8	中川 高	昭38. 8. 31
県指定有形文化財	網 鏝 1口	泉風山の寺二丁目3-1	興 雲 寺	昭37. 6. 28
市指定有形文化財	銅造十二神尊像組 1組	若林区木ノ下三丁目8-1	藤島田分寺	昭51. 7. 1
県指定有形文化財	兼 鏝 1口	太白区向山西丁目4-1	大 渡 寺	昭52. 3. 1
市指定有形文化財	仙台藩旗代筆上所用具足 11個	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	短巻類 伊達政宗所用 白紙地黒龍立派伊達旗袴衣1具・白絹地小袖1着・硝子柄地黒味1着・ 常盤青地五色水玉桜陣羽織1着・赤袴1着・火口袴1着・錦織帯振紋竹に赤紋入袴1着 白紙地黒印金帯1条	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	孔雀羽振袖込陣羽織 伊達藩村所用 1個	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	茶 杵 仙台藩歴代筆上作 61具	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	仙台城日本丸御馳走具 2個 魚々子地菊振袖紋1個・魚々子地唐草紋紋1個	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	化島山水孔雀羽唐草紋袴袴十二放軍 1面 附、黒漆松竹梅鶴亀砂切籠1合	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
F) 考 査 資 料				
国指定重要文化財	短巻類男子半身像1個	青葉区台原町丁目9-16	杉山 喜恵子	昭15. 5. 3
国指定重要文化財	硬玉製有孔玉第1石	青葉区台原町丁目9-16	杉山 喜恵子	昭37. 2. 2
国指定重要文化財	短巻中2個、短巻袋残片1個、短巻巾着1枚	青葉区十平二丁目1	文部省(東北大学)	昭34. 6. 27
国指定重要文化財	藤川国沼津具犀出上品 一括	青葉区十平二丁目1-1	文部省(東北大学)	昭38. 7. 1
国指定重要文化財	硬玉磨製石杵 1個	青葉区台原町丁目9-16	杉山 喜恵子	昭18. 6. 6
市指定有形文化財	伊達政宗所出上品 一括	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
G) 古 文 書				
市指定有形文化財	印帳 仙台藩歴代筆上所用 227枚	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	伊達治家記録(仙台市博物館本) 696冊	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	伊達世出掌憑及記録(仙台市博物館本) 268冊	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	伊達出首止結世次考(仙台市博物館本) 25冊 附、寛代々考考證 寛代好生集 19冊	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4

種別名	名 称	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
市指定有形文化財	奥州山台集絵図 1巻	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	林子平筆写本紀伝巻6枚 附、六紙書遺巻1付	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
市指定有形文化財	支倉家文書 一箱	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭60. 9. 4
II) 歴 史 資 料				
国指定重要文化財	歴代講談院御関係資料 一箱	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭41. 6.11
国指定重要文化財	坤夷萬里全図(彩色) 6幅 附、坤夷萬里全図(彩色) 6幅	宮城野区櫻ヶ岡5	宮城県(図書館)	平 2. 6.29
市指定有形文化財	澤天儀1基	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市(天文台)	昭45. 2.23
市指定有形文化財	桑原儀1基	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市(天文台)	昭45. 2.23
市指定有形文化財	大津儀2基	青葉区桜ヶ岡公園1-1	仙台市(天文台)	昭45. 2.23
市指定有形文化財	紫雲宗(村田本) 1冊	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭51. 7. 1
市指定有形文化財	梅森公栄地下隠鏡 2冊	青葉区川内三の丸跡(市博物館)	仙台市(博物館)	昭51. 7. 1
I) 金 石 文				
市指定有形文化財	芭蕉句碑 1基	若林区木ノ下二丁目	陸奥国分寺	昭51. 7. 1
市指定有形文化財	大沢三千城供養碑 1基	若林区木ノ下二丁目	陸奥国分寺	昭51. 7. 1
市指定有形文化財	芭蕉句碑 1基	宮城野区櫻ヶ岡23	櫻岡天壽宮	昭52. 3. 1
市指定有形文化財	原町宮竹の道しるべ石 1基	宮城野区原町二丁目	仙台市	昭52. 3. 1
J) 無形文化財				
県指定無形文化財	鎌灯仙台平	太白区坂陣町13-5	中田 誠郎	昭51. 3.29
K) 有形民俗文化財				
市指定有形民俗文化財	土御十二家	太白区呼野字上山43番地のうち 1425㎡の土地を含む	小池 政次郎	平 2. 3.19
市指定有形民俗文化財	源朝政編者米田	太白区向山西丁目17-1	愛宕神社	平 4. 7. 7
市指定有形民俗文化財	牛若丸御道修り洞 1回	太白区向山西丁目17-1	愛宕神社	平 4. 7. 7
市指定有形民俗文化財	中村景光集馬込・瀧原屋敷 1回	太白区田部丸字高合36	光西寺	平 4. 7. 7
市指定有形民俗文化財	成島区 1回	太白区田部丸字高合36	光西寺	平 4. 7. 7
市指定有形民俗文化財	宇治川先陣回 1回	太白区田部丸字高合36	光西寺	平 4. 7. 7
市指定有形民俗文化財	金剛板押山三成就 1回	太白区田部丸字高合36	光西寺	平 4. 7. 7
L) 無形民俗文化財				
国指定重要無形民俗文化財	秋元の田植踊	太白区秋保町馬場、長袋、橋元	馬場の田植踊保存会 長袋の田植踊保存会 橋元の田植踊保存会	昭51. 5. 4
県指定無形民俗文化財	大崎八幡神社の能仲楽	青葉区八幡町二丁目	大崎八幡神社の能仲楽保存会	昭47.10.11
県指定無形民俗文化財	愛子の田植踊	青葉区下愛子字町	愛子の田植踊保存会	昭35. 4.23

種別名	名	所在地	所有者(管理者)	指定年月日
県指定有形民俗文化財	大倉の役人田植踊	青葉区大倉字明神前	大倉の役人土蔵屋保存会	昭35. 1. 23
県指定有形民俗文化財	新川の田植踊	青葉区新川字北野尻	新川の田植踊保存会	昭35. 4. 23
県指定有形民俗文化財	宇沢の山姥踊	青葉区宇沢字明神	宇沢の山姥踊保存会	昭35. 4. 23
県指定有形民俗文化財	下倉の田植踊	青葉区大倉字宮前	下倉の田植踊保存会	昭46. 8. 3
県指定有形民俗文化財	川原の地蔵・刺舞	青葉区宇沢字大竹原	川原の地蔵・川原の 刺舞保存会	昭48.11. 6
県指定有形民俗文化財	野11の地蔵	太白区秋保町馬場	野11の地蔵保存会	昭47.10.11
県指定有形民俗文化財	滝原の刺舞	太白区秋保町馬場	滝原の刺舞保存会	平 3. 8. 20
県指定有形民俗文化財	福岡の地蔵・刺舞	夜区福岡字中在東43	福岡の地蔵・刺舞 保存会	平 3. 8. 20
市指定有形民俗文化財	高橋愛宕神社神楽	太白区秋保町馬場字北山4	高橋愛宕神社神楽 保存会	昭63. 2. 1 (昭61. 8. 1)
市指定有形民俗文化財	上谷町の霞踊・刺舞	泉区六内字札1	上谷町の霞踊・刺舞 保存会	昭63. 2. 1 (昭59.10.21)
市指定有形民俗文化財	大沢の田植踊	泉区泉ヶ丘三丁目5-23	大沢の田植踊保存会	昭63. 3. 1 (昭62. 8. 1)
市指定有形民俗文化財	神流青面神楽	宮城野区石切字青葉沢32	神流青面神楽保存会	平 3.10. 1
市指定有形民俗文化財	生田森八幡神楽	太白区茂田字中ノ瀬古32	生田森八幡神楽 保存会	平 3.10. 1
M) 史 跡				
国指定史跡	淡島田分寺跡	石巻区木ノ下二丁目、三丁目	仙台市ほか(仙台市)	大11.10.12
国指定史跡	藤原田分尼寺跡	石巻区白萩町	仙台市ほか(仙台市)	昭23.12.16
国指定史跡	林子平墓	青葉区丁字町19-5	電業院(仙台市)	昭17. 7. 21
国指定史跡	遠見塚古墳	石巻区遠見塚一丁目、二丁目	仙台市ほか(仙台市)	昭43.11. 8
国指定史跡	赤切塚跡	宮城野区赤切字入山ほか	仙台市ほか(仙台市)	昭57. 8. 23
市指定史跡	吉田寺横穴古墳跡	宮城野区新沢二丁目	吉 塚 寺	昭43. 2.15
市指定史跡	三沢御子の島など	宮城野区横ヶ岡五丁目4	仙 台 市	昭47. 2. 1
市指定史跡	刀丁木藏国包の墓所	米林区新寺二丁目7-33	芳 壽 寺	昭35.10.20
市指定史跡	藤ヶ原伊達家高所	青葉区藤原下	仙台市ほか	昭60. 7. 21
市指定史跡	西 萩 跡	青葉区下愛子字荒	沢二伝吉ほか	昭62.11. 1 (昭50.12.11)
市指定史跡	竈六塚跡	青葉区駒六字庄子	安達久雄ほか	昭62.11. 1 (昭50.12.11)
市指定史跡	枝松松高所	泉区泉白十字地下	瑞 興 寺	昭63. 3. 1 (昭43. 3. 1)
市指定史跡	松森稻積跡	泉区海光台東二丁目35-8	仙 台 市	昭63. 3. 1 (昭62. 5. 1)
N) 名 勝				
国指定名勝	秋保大滝	太白区秋保町馬場字大滝穴六	建設省ほか(仙台市)	昭17. 3. 7
国指定名勝	磐 石	太白区秋保町馬場字金山地内	林野庁(仙台市)	昭29. 2. 22

種別名	名 称	所 在 地	所有者(管理者)	指定年月日
O) 天然記念物				
国指定天然記念物	香竹のイチョウ	宮城野区新井町	永野らとせ(仙台市)	大13.10.2
国指定天然記念物	朝野ウメ	志保区古城二丁目	法務省(宮城刑務所)	昭17.9.19
国指定天然記念物	青葉山	青葉区荒巻字青葉12番の内	文部省(東北大学)	昭47.7.11
国指定天然記念物	雄 滝	太白区伏魔町鳥居字岳山	建設省(仙台市)	昭 9.8.9
県指定天然記念物	東昌寺のマルミガヤ	青葉区青葉町	東 昌 寺	昭30.3.25
市指定天然記念物	霊屋下セコイヤ繁化石林	青葉区米袋一丁目、三丁目、霊屋下	宮 城 県	昭48.8.6
市指定天然記念物	大蔵寺のヒョクヒバ	青葉区茂庭字駒木裏山4	大 蔵 寺	昭52.3.1
市指定天然記念物	響(かみざし)板	青葉区下愛子字425-1 青葉区下愛子字上原40	庄子 義雄 庄子 善吉	昭62.11.1 (昭61.6.30)
市指定天然記念物	ミスバシヨウ	泉区陽剛字岳山	仙 台 市	昭63.3.1 (昭49.3.12)
市指定天然記念物	繁倉神社の神杉(榊杉)	泉区陽剛字小山117	繁 倉 社 社	昭63.3.1 (昭60.4.25)
市指定天然記念物	賀茂神社のイロハミジ	泉区陽剛古内字丸1	賀 茂 社 社	昭63.3.1 (昭60.4.25)
市指定天然記念物	賀茂神社のクラヨク	泉区古内字丸1	賀 茂 社 社	昭63.3.1 (昭60.4.25)
市指定天然記念物	賀茂神社のアラカシ	泉区古内字丸1	賀 茂 社 社	昭63.3.1 (昭60.4.25)

種 別	有形文化財									
	建造物	彫刻	絵画	書 籍	工芸品	考古資料	古文書	歴史資料	金石文	合 計
国 宝	1	0	0	2	0	0	0	0	0	3
国 指 定	3	1	0	0	6	5	0	2	0	17
県 指 定	10	7	4	0	8	0	0	0	0	29
市 指 定	14	3	9	1	8	1	7	5	4	54
	28	13	13	3	22	6	7	7	4	100

種 別	有形文化財	無形文化財	有形民俗文化財	無形民俗文化財	史 跡	名 勝	天然記念物	合 計
国 宝	3	—	—	—	—	—	—	3
国 指 定	17	0	0	1	5	2	4	29
県 指 定	29	1	0	10	0	0	1	41
市 指 定	54	0	7	5	8	0	8	82
	103	1	7	16	13	2	13	155

(平成1年7月現在)

文化財課職員録

課 長 白鳥良一 管 理 係 係 長 菅原澄雄 主 事 佐藤正幸 // 高橋三也 // 庄司 厚 // 佐藤寿江 調 査 第 一 係 係 長 加藤正範 主 任 結城慎一 // 村上造子 // 篠原信彦 // 木村浩二	主 任 佐藤 洋 主 事 吉岡恭平 // 金森安孝 // 工藤哲司 // 主浜光朗 // 長島榮一 // 工藤信一郎 // 佐藤 淳 // 渡部 紀 教 諭 佐藤好一 // 小川淳一 // 神成浩志 // 竹田幸司 // 稲葉俊一 // 川名秀一	調 査 第 二 係 係 長 田中則和 主 事 佐藤甲二 // 渡部弘美 // 斎野裕彦 // 荒井 格 // 中富 洋 // 平岡亮輔 教 諭 太田昭夫 // 五十嵐康洋 // 菅原裕樹 // 熊谷裕行
--	---	--

仙台市文化財調査報告書刊行目録

- 第 1集 天然記念物霊屋下セコイヤ化石林調査報告書 (昭和39年 4月)
- 第 2集 仙台城 (昭和42年 3月)
- 第 3集 仙台市燕沢薬店寺橋穴古墳群調査報告書 (昭和43年 3月)
- 第 4集 史跡雄奥国分尼寺跡環境整備並びに調査報告書 (昭和44年 3月)
- 第 5集 仙台市南小泉法願塚古墳調査報告書 (昭和47年 8月)
- 第 6集 仙台市荒森五本松宮跡発掘調査報告書 (昭和48年10月)
- 第 7集 仙台市富沢塚町古墳発掘調査報告書 (昭和49年 3月)
- 第 8集 仙台市向山覚岩山橋穴群発掘調査報告書 (昭和49年 5月)
- 第 9集 仙台市根岸町宗禅寺橋穴群発掘調査報告書 (昭和51年 3月)
- 第 10集 仙台市中山町安久東遺跡発掘調査概報 (昭和51年 3月)
- 第 11集 史跡遠見塚古墳環境整備予備調査概報 (昭和51年 3月)
- 第 12集 史跡遠見塚古墳環境整備第二次予備調査概報 (昭和52年 3月)
- 第 13集 南小泉遺跡一帯明確調査報告書一 (昭和53年 3月)
- 第 14集 栗道跡発掘調査報告書 (昭和54年 3月)
- 第 15集 史跡遠見塚古墳昭和53年度環境整備予備調査概報 (昭和54年 3月)
- 第 16集 六反田遺跡発掘調査 (第2・3次)のあらまし (昭和54年 3月)
- 第 17集 北屋敷遺跡 (昭和54年 3月)
- 第 18集 樹江遺跡発掘調査報告書 (昭和55年 3月)
- 第 19集 仙台市地下鉄関係分布調査報告書 (昭和55年 3月)

- 第 20集 史跡遠見塚古墳昭和54年度環境整備予備調査概報（昭和53年3月）
- 第 21集 仙台市開発関係遺跡調査報告Ⅰ（昭和55年3月）
- 第 22集 経ヶ峰（昭和55年3月）
- 第 23集 年報1（昭和55年3月）
- 第 24集 今泉城跡発掘調査報告書（昭和55年8月）
- 第 25集 三神峯遺跡発掘調査報告書（昭和55年12月）
- 第 26集 史跡遠見塚古墳昭和55年度環境整備予備調査概報（昭和56年3月）
- 第 27集 史跡陸奥国分寺跡史跡昭和55年度発掘調査概報（昭和56年3月）
- 第 28集 年報2（昭和56年3月）
- 第 29集 郡山遺跡Ⅰ—昭和55年度発掘調査概報（昭和56年3月）
- 第 30集 山山上ノ台遺跡発掘調査概報（昭和56年3月）
- 第 31集 仙台市開発関係遺跡調査報告Ⅱ（昭和56年3月）
- 第 32集 瀧ノ巣遺跡発掘調査報告書（昭和56年3月）
- 第 33集 山口遺跡発掘調査報告書（昭和56年3月）
- 第 34集 六反田遺跡発掘調査報告書（昭和56年12月）
- 第 35集 南小泉遺跡—都市計画街路建設工事関係第1次調査報告（昭和57年3月）
- 第 36集 北前遺跡発掘調査報告書（昭和57年3月）
- 第 37集 仙台平野の遺跡群Ⅰ—昭和56年度発掘調査報告書—（昭和57年3月）
- 第 38集 郡山遺跡Ⅱ—昭和56年度発掘調査概報—（昭和57年3月）
- 第 39集 燕沢遺跡発掘調査報告書（昭和57年3月）
- 第 40集 仙台市高運鉄道関係遺跡調査概報Ⅰ（昭和57年3月）
- 第 41集 年報3（昭和57年3月）
- 第 42集 郡山遺跡—宅地造成に伴う緊急発掘調査—（昭和57年3月）
- 第 43集 栗道跡（昭和57年8月）
- 第 44集 瀧ノ巣遺跡発掘調査報告書（昭和57年12月）
- 第 45集 茂庭—茂庭住宅団地造成工事地内遺跡発掘調査報告書—（昭和58年3月）
- 第 46集 郡山遺跡Ⅲ—昭和57年度発掘調査概報—（昭和58年3月）
- 第 47集 仙台平野の遺跡群Ⅱ—昭和57年度発掘調査報告書—（昭和58年3月）
- 第 48集 史跡遠見塚古墳昭和57年度環境整備予備調査概報（昭和58年3月）
- 第 49集 仙台市文化財分布調査報告Ⅰ（昭和58年3月）
- 第 50集 岩切畑中遺跡発掘調査報告書（昭和58年3月）
- 第 51集 仙台市文化財分布地図（昭和58年3月）
- 第 52集 南小泉遺跡—都市計画街路建設工事関係第2次調査報告（昭和58年3月）
- 第 53集 中出畑中遺跡発掘調査報告書（昭和58年3月）
- 第 54集 神明社宮跡発掘調査報告書（昭和58年3月）
- 第 55集 南小泉遺跡—青葉女子学園移転新営工事地内調査報告（昭和58年3月）
- 第 56集 仙台市高運鉄道関係遺跡調査概報Ⅱ（昭和58年3月）
- 第 57集 年報4（昭和58年3月）
- 第 58集 今泉城跡（昭和58年3月）
- 第 59集 下ノ内浦遺跡（昭和58年3月）
- 第 60集 南小泉遺跡—倉庫建築に伴う緊急発掘調査報告書—（昭和58年3月）
- 第 61集 山ノ上遺跡Ⅱ—仙台市体育館建設予定地—（昭和59年2月）
- 第 62集 燕沢遺跡（昭和59年3月）
- 第 63集 史跡陸奥国分寺跡昭和58年度発掘調査概報（昭和59年3月）
- 第 64集 郡山遺跡Ⅳ—昭和58年度発掘調査概報—（昭和59年3月）
- 第 65集 仙台平野の遺跡群Ⅲ—昭和58年度発掘調査報告書（昭和59年3月）
- 第 66集 年報5（昭和59年3月）
- 第 67集 富田水山遺跡—第1回—泉崎前地区（昭和59年3月）
- 第 68集 南小泉遺跡—都市計画街路建設工事関係第3次調査報告（昭和59年3月）
- 第 69集 仙台市高運鉄道関係遺跡調査概報Ⅲ（昭和59年3月）
- 第 70集 戸ノ内遺跡発掘調査報告書（昭和59年3月）
- 第 71集 後河原遺跡（昭和59年3月）
- 第 72集 六反田遺跡Ⅱ（昭和59年3月）
- 第 73集 仙台市文化財分布調査報告書Ⅱ（昭和59年3月）
- 第 74集 郡山遺跡Ⅴ—昭和59年度発掘調査概報（昭和60年3月）
- 第 75集 仙台平野の遺跡群Ⅳ—昭和59年度発掘調査報告書—（昭和60年3月）
- 第 76集 仙台城三ノ丸跡発掘調査報告書（昭和60年3月）
- 第 77集 山田上ノ台遺跡—昭和59年度発掘調査報告書—（昭和60年3月）

- 第78集 中山畑中遺跡—第2次発掘調査報告書—(昭和60年3月)
- 第79集 欠ノ上1遺跡発掘調査報告書(昭和60年3月)
- 第80集 南小泉遺跡—第12次発掘調査報告書—(昭和60年3月)
- 第81集 南小泉遺跡—第13次発掘調査報告書—(昭和60年3月)
- 第82集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報IV(昭和60年3月)
- 第83集 年報6(昭和60年3月)
- 第84集 仙台市文化財分布調査報告書III(昭和60年3月)
- 第85集 宮城原仙台市愛宕山装飾横穴古墳発掘調査報告書(昭和60年8月)
- 第86集 郡山遺跡VI—昭和60年度発掘調査概報—(昭和61年3月)
- 第87集 仙台平野の遺跡群V—昭和60年度発掘調査報告書—(昭和61年3月)
- 第88集 上野遺跡発掘調査報告書(昭和61年3月)
- 第89集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報V(昭和61年3月)
- 第90集 岩林城跡—平安時代の集落跡—(昭和61年3月)
- 第91集 東北電力鉄塔関係遺跡調査報告書(昭和61年3月)
- 第92集 五城山北塚跡発掘調査報告書(昭和61年3月)
- 第93集 仙台市文化財分布調査報告IV(昭和61年3月)
- 第94集 年報7(昭和61年3月)
- 第95集 柳生(昭和62年3月)
- 第96集 郡山遺跡VII—昭和61年度発掘調査概報—(昭和62年3月)
- 第97集 仙台平野の遺跡群VI—昭和61年度発掘調査報告書—(昭和62年3月)
- 第98集 富沢遺跡(昭和62年3月)
- 第99集 五本松原跡発掘調査報告書(昭和62年3月)
- 第100集 山田上ノ台発掘調査報告書(昭和62年3月)
- 第101集 仙台市高速鉄道関係遺跡調査概報VI(昭和62年3月)
- 第102集 六反田遺跡発掘調査報告書(昭和62年3月)
- 第103集 元袋山遺跡発掘調査報告書(昭和62年3月)
- 第104集 富沢遺跡—東北地方建設局及町宿舍建設工事に伴う発掘調査報告書—(昭和62年3月)
- 第105集 北前遺跡発掘調査報告書(昭和62年3月)
- 第106集 仙台市文化財分布調査報告書V(昭和62年3月)
- 第107集 年報8(昭和62年3月)
- 第108集 春日社古墳・馬屋塚古墳発掘調査報告書(昭和62年8月)
- 第109集 南小泉遺跡—第14次発掘調査報告書—(昭和62年11月)
- 第110集 郡山遺跡VII—昭和62年度発掘調査概報—(昭和63年3月)
- 第111集 仙台平野の遺跡群VII—昭和62年度発掘調査報告書—(昭和63年3月)
- 第112集 東光寺遺跡発掘調査報告書(昭和63年3月)
- 第113集 富沢遺跡第24次調査報告書(昭和63年3月)
- 第114集 富沢遺跡第28次調査報告書(昭和63年3月)
- 第115集 下ノ内浦遺跡発掘調査報告書(昭和63年3月)
- 第116集 燕沢遺跡(昭和63年3月)
- 第117集 富沢遺跡第33次発掘調査報告書(昭和63年3月)
- 第118集 富沢遺跡第34次発掘調査報告書(昭和63年3月)
- 第119集 泉涌浦遺跡発掘調査報告書(昭和63年3月)
- 第120集 銘ヶ丘ニュータウン関連遺跡調査報告書(昭和63年3月)
- 第121集 仙台市文化財分布調査報告書VI(昭和63年3月)
- 第122集 年報9(昭和63年3月)
- 第123集 鴻ノ巣遺跡(平成元年3月)
- 第124集 郡山遺跡IX—昭和63年度発掘調査概報—(平成元年3月)
- 第125集 仙台平野の遺跡群VIII—昭和63年度発掘調査報告書—(平成元年3月)
- 第126集 仙台市高速鉄道関係遺跡発掘調査報告書I(平成元年3月)
- 第127集 上野遺跡—電力鉄塔関係発掘調査報告書(平成元年3月)
- 第128集 富沢・泉崎浦・山口遺跡—36～48次・4次・5～8次—(平成元年3月)
- 第129集 北前遺跡第3次発掘調査報告書(平成元年3月)
- 第130集 茂ヶ崎横穴墓群(平成元年3月)
- 第131集 南小泉遺跡—第15次発掘調査報告書—(平成元年3月)
- 第132集 年報10(平成元年3月)
- 第133集 郡山遺跡X—平成元年度発掘調査概報—(平成2年3月)
- 第134集 仙台平野の遺跡群IX—平成元年度発掘調査報告書—(平成2年3月)
- 第135集 富沢・山門遺跡2—富沢遺跡50～56次・山口遺跡10～12次—(平成2年3月)

- 第136集 仙台市高遠鉄道関係遺跡発掘調査報告書Ⅱ（平成2年3月）
- 第137集 茂庭けんとう城・東館跡発掘調査報告書（平成2年3月）
- 第138集 大野田古墳群発掘調査報告書（平成2年3月）
- 第139集 赤生津遺跡発掘調査報告書（平成2年3月）
- 第140集 南小泉遺跡―第16～18次発掘調査報告書（平成2年3月）
- 第141集 南小泉遺跡―第19次発掘調査報告書（平成2年3月）
- 第142集 東光寺・青葉山A・富沢遺跡（平成2年3月）
- 第143集 年報11（平成2年3月）
- 第144集 仙台城址の自然（平成2年3月）
- 第145集 郡山遺跡―第84次・85次発掘調査報告書―（平成2年6月）
- 第146集 郡山遺跡Ⅱ―平成2年度発掘調査概報―（平成3年3月）
- 第147集 仙台平野の遺跡群Ⅹ―平成2年度発掘調査報告書―（平成3年3月）
- 第148集 涌ノ里遺跡第6次調査報告書（平成3年3月）
- 第149集 富沢遺跡―第30次調査報告書第1分冊―編文～近世編（平成3年3月）
- 第150集 富沢遺跡第35次発掘調査報告書（平成3年3月）
- 第151集 山口遺跡（平成3年3月）
- 第152集 富沢遺跡・山口遺跡③（平成3年3月）
- 第153集 南小泉遺跡第20次発掘調査報告書（平成3年3月）
- 第154集 燕沢遺跡第4・5・6次発掘調査報告書（平成3年3月）
- 第155集 年報12（平成3年3月）
- 第156集 郡山遺跡―65次発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第157集 杉土子・北前遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第158集 町田遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第159集 神棚遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第160集 富沢遺跡30次発掘調査報告書第2分冊―旧石器編―（平成4年3月）
- 第161集 郡山遺跡Ⅲ―平成3年度発掘調査概報―（平成4年3月）
- 第162集 仙台平野の遺跡群Ⅺ―平成3年度発掘調査報告書―（平成4年3月）
- 第163集 富沢遺跡―70次～79次・下ノ内遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第164集 南小泉遺跡―21次発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第165集 土手内遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第166集 沼澤遺跡発掘調査報告書（平成4年3月）
- 第167集 年報13（平成4年3月）
- 第168集 大蓮寺窯跡発掘調査報告書（平成5年3月）
- 第169集 郡山遺跡Ⅳ―平成4年度発掘調査報告書―（平成5年3月）
- 第170集 仙台平野の遺跡群Ⅻ―平成4年度発掘調査報告書―（平成5年3月）
- 第171集 富沢・山口遺跡⑤―第78・80～85次発掘調査報告書（平成5年3月）
- 第172集 富沢・山口遺跡⑥―第57・58・63・66・69次発掘調査報告書（平成5年3月）
- 第173集 下ノ内浦遺跡第5次発掘調査報告書（平成5年3月）
- 第174集 安久東遺跡第3次発掘調査報告書（平成5年3月）
- 第175集 割雲寺遺跡発掘調査報告書（平成5年3月）
- 第176集 年報14（平成5年3月）

仙台市文化財報告書第176集

平成4年度
年 報 14

平成5年3月

発行 仙台市教育委員会

仙台市青葉区西分町3-7-1
仙台市教育委員会文化財課

印刷 株式会社 東北プリント

仙台市青葉区立町24-24 TEL263-1166
